

有秋地区人口

世帯数： 6, 137世帯
 人口： 14, 822人
 男： 7, 746人
 女： 7, 076人
 平成26年12月1日現在



【発行】
 有秋地区社会福祉協議会

【事務局】
 姉崎保健福祉センター
 TEL:62-8601

敬老者体操でリラックス



昨年荒れ模様の天気が続いたが、今年には絶好の敬老会日和となりました。皆んなにもお馴染みの長寿番組「笑点」の曲に合わせてテンポよく踊りました。最初は敬老者体操で体をほぐし、この運動を日常生活でも継続する事で健康維持に役立つそうです。続いて有秋中学校生徒さん達の休日返上

有秋地区敬老会祝宴

敬老会、主役はみなさん



敬老者謝辞 須賀豊氏

最後の津軽三味線と唄と踊り、響きわたる太鼓、どれも素晴らしいです。地域の結びつきで安心・安全・お互い様生活がいつまでも続けられますように願っております。(東島)

多くの方に参加いただきました



秋も深まるという季節です。学校、幼稚園、町会などがそれぞれ目的をもってバザーを開催しています。学校は生徒のため、幼稚園は子供たちのために、みなそれぞれ目的をもつて皆さんの協力と努力で行われます。有秋地区社協でも毎年秋に福祉バザーを開催しています。



福祉バザー開催

各町会に協力していただき家庭に眠っている品物を提供していただき格安で販売します。当日は朝早くから大勢の方がつめかけ公民館の玄関の外まで長い列ができました。目当ての物を格安でさがすのはバザーの楽しみの一つです。しかしその売り上げがどのようになっているのかにもっと目をむけてください。社協ではこの売り上げを低所得家庭に配ります。委員を介して購入した品物は皆様の温かい気持ちで役立ちます。どうかそのようにご協力をお願いします。

ご協力ありがとうございました。



バザー売り上げ
 物品売上：253,473円
 焼芋売上：18,450円
 計：271,923円

新鮮野菜が沢山!



最後になりましたが、バザーに品物、野菜等を提供いただき感謝いたします。(前川)

小域福祉ネットワークの活動状況



南小学校区安心安全ネットワーク

有秋南小学校区安心安全ネットワークでは、安全部会・子ども支援部会・総務部会の3部会を設置し活動しています。

- 【安全部会】市防災訓練への協力
防災教室の充実、活用等
- 【子ども支援部会】南小行事の参加協力
(運動会、バザー等)
クリスマスコンサートの実施等
- 【総務部会】
広報紙「みなみかぜ」の発行
研修会の企画等



防災研修会

東小学校区福祉ネットワーク

有秋東小学校区福祉ネットワークでは、ミニ茶話会、永藤公園、有秋中央公園の清掃などを行っています。



有秋東町会



ミニ茶話会

今年度は、有秋東町会、豊成町会で実施。
次はどこ町会かな?



豊成町会

「地域の絆」一みんなの力のつながり。これが「小域福祉ネットワーク」です。これは地域の住民や町会、組織団体・ボランティアなどがみなで考え、話し合い、協力し合って「助け合い・支え合い」の仕組みをつくり、そこに住む誰もが安心して生活できる「地域社会」をつくる目的として、有秋地区では3小学校区(南・西・東)をそれぞれ小域として、ネットワークを立ち上げ様々な活動を行っています。

小域福祉ネットワークって??

- ★ネットワークで何が『わかる』の?
- 地域の福祉の状況がわかる
 - 地域で困っている人のこと(福祉ニーズ)がわかる
 - 地域の誰が何をしているのかがわかる
 - 地域の住民ができることがわかる
 - 地域のお互いの顔がわかる

西小学校区小域福祉ネットワーク

有秋西小学校区小域福祉ネットワークでは、公園清掃活動の他、有秋西小学校のイベントへの協力や歳末豚汁会、防災訓練の参加等、様々な事業を行っています。



有秋公園清掃

西小ネットワークでは一緒に活動していただける西小学校区ご在住の方を募集しています。ご興味のある方は事務局アネッサ(62-8601)まで!

- 【編集委員】
 大沼 一郎
 前川 邦恵
 鈴木 節子
 東島 光子
 並木 典子
 鈴木 利男
 榊 静夫
 上田 香奈

今年もいくつかの自然災害に見舞われました。地震、噴火、土砂崩れ、竜巻など。そのたびに自然の猛威と人間の小ささを思い知らされる一年でした。被災された方たちのこの苦勞と苦難を思うこと誰しもが胸を痛めていることでしょう。一日も早い復興と立ち直りを祈りながら私たちに何ができるか考えていきたいと思えます。(前川)

編集後記

市原社協マスコットキャラクター「よつばちゃん」です!

ありがとう!
 ○寄附
 匿名 10,000円





新聞をおもいきりビリビリに！

四月の第二木曜日は、有秋公園でお花見会、十月は有秋公民館の体育室でのミニ運動会、他の月は有秋支所2階会議室でちびっこの声とママたちの笑い声が聞こえます。(八月は休み)

生後二カ月から3歳くらいの子も達があつまります。手遊びや絵本の読み聞かせ、お誕生日会などで一時間半程あそびます。保健師さん、栄養士さんなどがいらっしやるとときもあります。不安な事・心配な事などを質

子育て会



お知らせ **ちびっこの案内**

開催日：平成27年3月18日(水)
 時間：10:30~12:00
 (受付時間：10:00~)
 場所：有秋公民館体育室
 内容：親子で体操



4月のお花見会のイベント

問して、安心して帰られるママも…。気軽に遊びに来てください。(佐藤久美子)

リズムに合わせ体操!

有秋地区社協でも健康増進講座を開いて皆さん

日本は今世界に誇る長寿国家になりました。しかし健康寿命はそれより十年ほど短くなり、私たちが少子化と高齢化で年金と医療費の増大というたいへんな課題に直面しています。高齢者の医療費は年々増大していき、かかりです。私たちもなんとか医療に頼らず最後まで健康寿命を伸ばしていきたいと思っています。

有秋地区社協でも健康増進講座を開いて皆さん

健康増進講座

地区社協研修

9月4日(木)午後6時半から有秋支所会議室で「安心生活見守り支援事業」について研修会がおこなわれた。「悲惨な孤独死、虐待などを発生させない地域づくり」を基本理念に、一人暮らし世帯等への見守りを行うことにより、地域で安心して暮らせるための支援を行う事業です。

具体的な事業内容は、安心訪問員の見守り支援(自宅訪問)、福祉医療情報キット(みまもりくん)の配布となっています。実際に活動が始まるまでにはいろいろ準備があり時間がかかりそうです。(榎)

の最後まで元気にという希望に込めようという参加した方たちはやさしい体操や脳の活性化になるゲームをして楽しく体を動かし笑顔あふれるひと時を過ごしていただきました。健康増進講座は、茶話会をかねて定期的に開催しています。

皆さんもぜひ参加して健康で明るい生活をおくってください。(前川)

みまもりくん

※「みまもりくん」とは…
 筒型の容器に医療情報を記入した用紙と保険証のコピー、受診券のコピー、お薬手帳などを入れ、自宅の冷蔵庫に入れておきます。万一の場合には、救急隊が冷蔵庫を開け「みまもりくん」を持って搬送します。

茶話会 参加者募集!

毎月第2火曜日、有秋公民会で開催している茶話会に参加してみませんか? 65歳以上の方ならどなたでも参加できます。当日直接会場にお越しください。

防災訓練

～災害に備えてますか?～

***今年も児童を含めて大勢の人が参加!!**
 「平成26年度市原市総合防災訓練」
 {8月31日(日)9:15~11:30}



みんなでバケツリレー(南小会場)

今年度は有秋東小学校の体育館が耐震工事中のため、2会場(西小、南小)で避難訓練が実施されました。

- 「参加人員」
 - ①有秋西小学校(東小含む): 495人
 - ②有秋南小学校: 949人(*南小の児童: 175人参加)
- 「訓練内容」
 - 市消防署員・地元消防分団員の指導による
 - ①AED心肺蘇生方法 ②止血方法 ③レジ袋を使用した三角巾方法
 - ④毛布での担架作り・運搬方法、を皆さん真剣に取り組んでいました。(大沼)

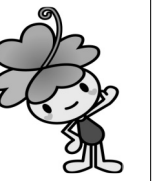


ラジオ体操で体をほぐします!

特に地区対抗リレーや小学校対抗リレーでは一

第四十一回有秋地区大会が、十月四日(土)今年是有秋南小学校グラウンドが会場となりました。天候はまずまずで、参加される若者男女、はりきつて会場入りし、応援に力が入っていました。個人競技では一人一人が力一杯がんばり、又団体競技では得点争いに係るのでどの競技も大変な声援でした。

市民体育祭



力を合わせて!

丸となつて大きな声を出していました。連覇をかけて作戦を練る地区、今年こそはとほりきる地区といろいろですが、それも又、体育祭の楽しみの一つではないでしょうか。

今年の優勝は「いちばら緑園都市町会」で、4連覇達成でした。(鈴木)

丸となつて大きな声を出していました。連覇をかけて作戦を練る地区、今年こそはとほりきる地区といろいろですが、それも又、体育祭の楽しみの一つではないでしょうか。

今年の優勝は「いちばら緑園都市町会」で、4連覇達成でした。(鈴木)

上総いちばら国府まつり

十月二十五、二十六日、上総いちばら国府まつりが開催され、有秋地区町会は二十五日の練踊りに参加しました。(参加者約百二十名)

昨年は台風の接近で中止になりましたが、今回は最高の天気になりました。浴衣は青い空に映え、お馴染みのコスモスの浴衣は懸命踊る姿は、映え、かメラマンからも大絶賛でした。

午後四時過ぎ、焼きイカの香りに後ろ髪を曳かれながら帰途に着きました。

踊り終えた満足感、充実感は参加者のみの特権、来年はもっと多くの方と感じられることを願っています。(並木)